

「ハノイの塔」から考える数学

[平成29年度2学期 第2回]

平成29年 9月8日(金) 16:25~18:20

講師

原口 尚太(数学科)



シラバス:講座情報

講座概要	<p>「ハノイの塔」と聞いてピンとくる人はどれくらいいるのでしょうか?もしかしたら子供のころにおもちゃとして扱ったことがある人もいるかもしれません。</p> <p>「ハノイの塔」はパズルゲームの一種です。ただのパズルのようですが、このゲームの中には数学の話が隠されています…。続きは講座内で。</p> <p>今回はゲームをして、楽しみながら、学んでほしいと思います。したがって、「ハノイの塔」のゲームで遊んだことがない人も問題なく参加できます。ルール説明から行い、実際にプレイしてもらいますので、どんどん参加してください。</p> <p>近年は、新大学入試に向けて、数学的な思考力がより問われる時代へと変化しつつあります。計算が得意(早い)だけでは数学で高い評価をもらうことはできません。授業だけでなく、学校生活でも「なぜだろう?」という感覚を持って生活してくれれば、考えるきっかけをつくることができます。そのお手伝いになればと思い、今回の講座を開講しようと考えました。興味がある人の参加をお待ちしています。</p>
講座の目標	ゲームを通して楽しみながら、数学を学ぶ。
受講対象・条件	特になし。
講座展開案	<ol style="list-style-type: none"> ① iPad・インターネットを利用して「ハノイの塔」のゲームを知る。 ② 実際にプレイして、統計をとる。 ③ ゲーム内で“最小手”でクリアすることを目標におき、繰り返しプレイする。 ④ “最小手”隠された式や数の分類について学ぶ。 ⑤ 身近なものとの数学の関わりを学ぶ。
使用教材等	特になし。筆記用具のみ持参してください。
評価方法	積極的な姿勢で参加していること、この講座で多くのことを学ぼうとしている意欲等を見て、総合的に評価します。
注意事項	特になし。

※受講を希望する生徒は、**9月6日(水)まで**に、受講申込票を提出してください。

なお、提出された時点で、受講料が発生します。